

正念場を迎えた
 ワクチン接種

津市長 前葉 泰幸



新型コロナウイルスの供給が本格化した5月の連休明け以降、政府が掲げた「7月末までの高齢者接種の完了」「11月末までの希望者全員の接種完了」を目指し、全国の地方自治体はワクチン接種を全力で進めています。

市内在住の高齢者およそ8万5,000人のうちご希望の方への接種を前倒しで完了する見通しがついた6月下旬、津市は国が定めた優先接種対象である高齢者施設等の従事者への先行接種を実施しました。

さらに、津市独自の優先枠を導入し、子どもと接する方々への接種も先行させています。

三重大学における高齢者接種の予約が満たなかった枠を民間保育園の保育士294人に活用したことを皮切りに、保育所、幼稚園、こども園、小中学校、放課後児童クラブ、児童養護施設などで教育、子ども・子育て支援に従事する約6,000人を対象に別枠の特設会場を設け、新学期が始まるまでの接種完了を目指しています。

12歳以上64歳以下の方への一般接種は、対象となる市民が約16万6,800人と高齢者の2倍近くになることから、7月1日からの接種券発送に先立ち、予約時の混乱を極力回避しスムーズに接種を進める体制を組み直しました。

集団接種は予約枠を2割増やして週に2,832回分

を用意しました。歯科医師の参加により接種体制を強化し、経過観察ブースと薬液充填スペースを拡充するに当たって会場レイアウトを見直し、密にならないスムーズな動線の確保に努めました。

個別接種は接種可能な各医療機関に直接予約していただくことから、津市ホームページに接種協力医療機関リストを作成しました。医療機関ごとに異なる予約の開始日や受付方法、接種日程などについて最新情報を掲載し、随時更新しています。

一般接種は、まず基礎疾患を有し入院・通院中の方々に先行して受けていただきます。対象者は約1万3,000人と推定され、7月2日からの2週間をかりつけ医等での優先予約期間としました。

基礎疾患を有する方以外の予約は7月16日から開始しました。集団接種、個別接種、どちらの場合も年齢の区分ごとに順次受け付けております。予約が殺到することによる混乱を避ける措置であり、皆さま方のご理解とご協力をお願いしているところです。

津市では週に1万2,000人のペースでワクチンを接種できる体制が構築されています。しかし、ここにきて国からのワクチン供給量の見通しが不透明となり、予約枠の追加設定に制約が加わってまいりました。

ワクチンの需給と配備には不確定要素がつきものです。津市における住民接種を滞りなく完了するため、ワクチン接種推進室の担当者たちは日々知恵を絞り工夫を重ねて在庫管理と円滑な接種体制の構築に心を砕いています。

今後もワクチン接種に関する最新の状況を報道発表や津市ホームページ、町内回覧などから皆さまに丁寧にお伝えしてまいります。

ケーブルテレビ123chと津市ホームページでは、前葉市長がこのテーマについて語ります

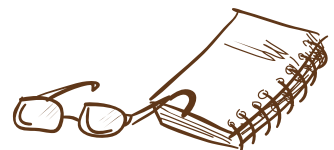


津市長コラム

検索



市長の活動日記から



✓国体100日前イベント ポストラッピング除幕式(津中央郵便局)…6月21日



三重とこわか国体の開催まで50日余り。感染症対策をはじめ着々と準備を進めています。9月11日のレスリングを皮切りに正式・特別競技9競技11種目が開催されます。

✓ホテル津センターパレス開業記者会見(旧都シティ津)…6月26日

都シティ津跡にリオ・ホテルズ進出が決定。MUJI HOTEL GINZAなど数々の斬新なホテルスタイルを創出してきた梶原文生さんデザインの新しいホテルは来年2月開業予定です。



✓津球場公園内野球場リニューアル式典・中学生野球教室…7月3日



昭和34年完成の津球場を6.4億円かけ改修しました。駐車場は現行約3倍の547台分を確保。式典後は元プロ野球選手を講師に招き中学生野球教室を開催しました。

「市長活動日記」は津市ホームページでご覧になれます

津市長活動日記

検索